



平成19年度CSI委託事業報告交流会(コンテンツ系)
～機関リポジトリ(IR)から広がる学術情報発信・流通:最新動向から課題解決まで～

学術機関リポジトリ構築連携支援 事業とNII関連事業



国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課
図書館連携チーム(機関リポジトリ担当)
杉田いづみ

Web: <http://www.nii.ac.jp/irp/>

E-mail: ir@nii.ac.jp

2008/06/12



内 容

- CSI委託事業(コンテンツ系)について
 - 第1期:平成17年度~19年度
 - 第2期:平成20年度~21年度

- 重点コンテンツをめぐる最新動向
 - 科研費成果報告書の見直しと新KAKEN
 - 博士論文ワンストップポータル

- 機関リポジトリポータルとナビゲート支援
 - IRDBコンテンツ分析システムの紹介
 - JuNii+後継サービスの開発
 - CiNii-IR連携



CSI委託事業(コンテンツ系)-1

■ 第1期:平成17年度～19年度

■ 平成17年度:

● 委託先の選出:

- 機関リポジトリの構築・運用に関するこれまでの実績
- 全学的な計画の有無等の調査

● 委託先:19大学

● 成果:

- 委託業務成果報告(<http://www.nii.ac.jp/irp/rfp/2005/>)
- 平成17年度 報告交流会(平成18年5月16日)

【参考】 -平成16年度「学術機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクト」

-「学術情報基盤の今後の在り方について(報告)」(平成18年3月23日)

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会

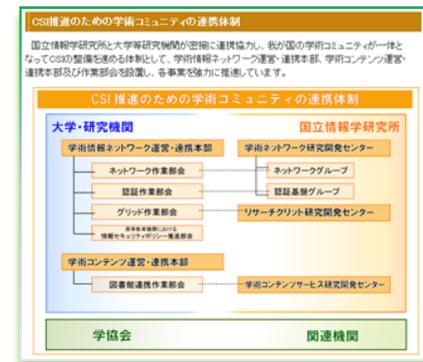
(http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/06041015.htm)

CSI委託事業(コンテンツ系)-2

■ 平成18～19年度:

● 基本コンセプト

- 2年プロジェクト(平成18年度～19年度)
- 2つの目標, 2つの事業領域
 - 機関リポジトリの全国的な展開(領域1)
 - 先端的な研究開発(領域2)
- 透明性と競争性を確保した選定プロセス
 - CSI推進のための学術コミュニティの連携体制(<http://csi.nii.ac.jp/>)



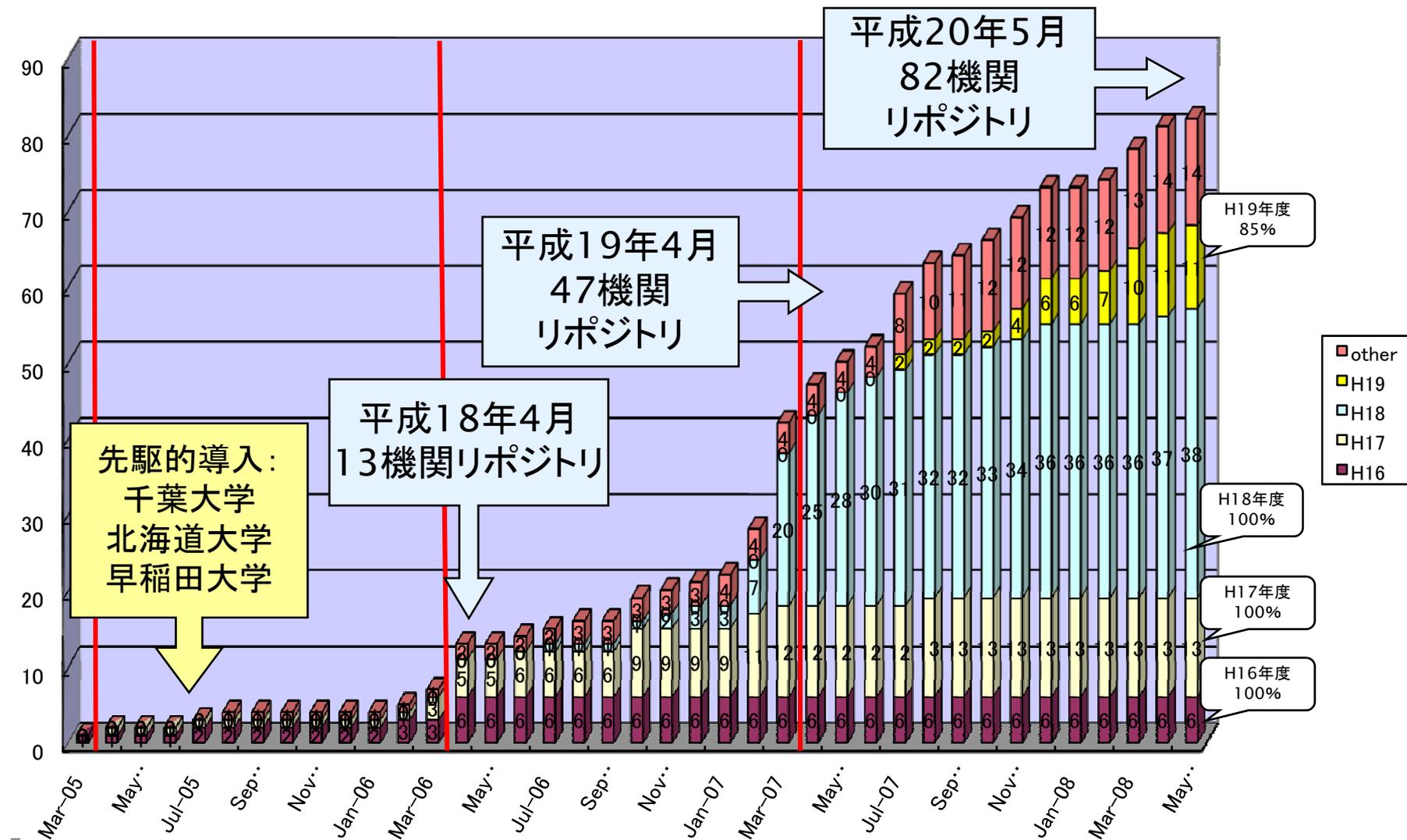
● 委託先:

- 領域1: 57大学(平成18年度)→70大学(平成19年度)
- 領域2: 22の先端的な研究開発テーマの採択→14プロジェクト

● 成果: <http://www.nii.ac.jp/irp/>

- 中間まとめ(平成19年3月)
- 平成18年度 報告交流会(平成19年7月3日)
- 平成19年度 報告交流会(平成20年6月12日～13日)

機関リポジトリ公開数の伸び





CSI委託事業(コンテンツ系)-3

■ 第2期CSI委託事業(平成20年度~21年度)

● 目的:

- 機関リポジトリの更なる普及とコンテンツの拡充
- リポジトリ相互の連携による新たなサービスの構築

● 第2期委託事業実施にあたっての論点:

1. 安定的な財政基盤の確立
2. 全国的な展開
 - 機関リポジトリを持つ機関の数
 - 共同リポジトリ
3. 機関リポジトリの質の向上
 - 活用される機関リポジトリ(コンテンツの質, 利便性向上)
 - 研究開発プロジェクトの継承と見直し
4. 機関リポジトリのコンテンツポリシー
 - 委託事業の重点コンテンツ
5. 機関リポジトリ運営者コミュニティのあり方



重点コンテンツを巡る最新動向-1

■ 科研費成果報告書の見直しと新KAKEN

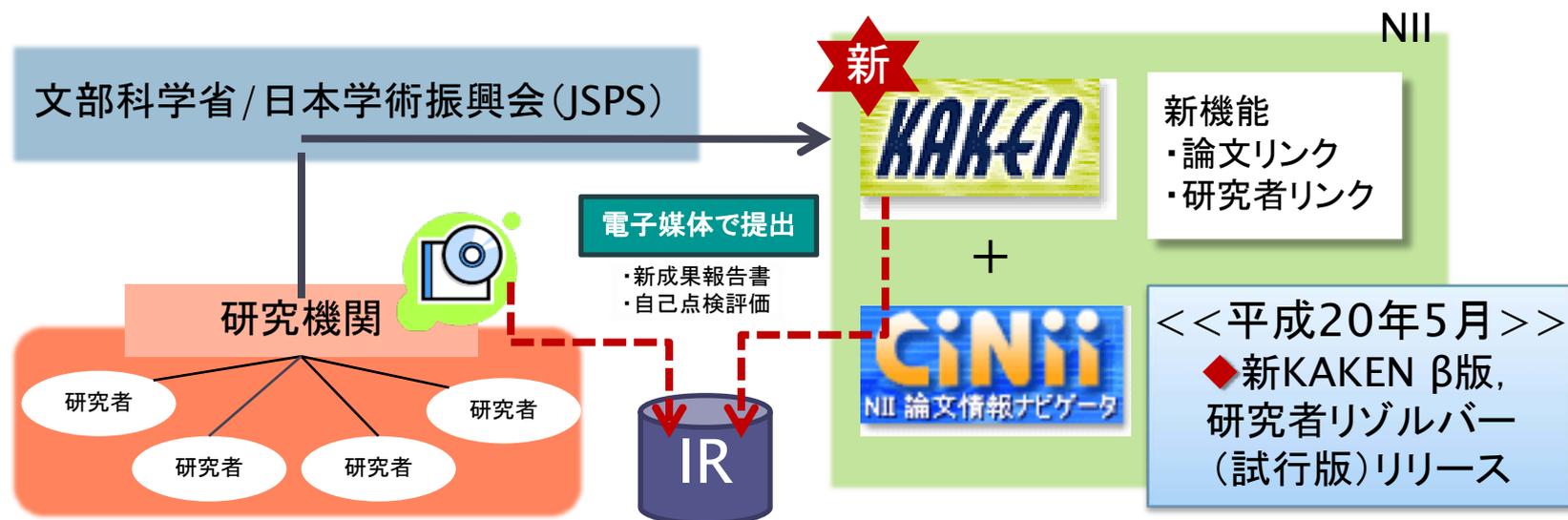
- 科研費制度改正※)に伴う研究成果報告書の見直し:
 - 形態: 冊子体の廃止→電子媒体の公開を義務化
 - 提出時期: 平成21年6月(平成20年度が最終年度のもの～)
 - 公開: NIIの「KAKEN」において公開(平成21年度中)
- 新たな様式:
 - 4～6枚で作成, PDF形式に変換
 - 主な発表論文等(雑誌論文, 学会発表, 図書等)の記述
 - 新聞掲載, アウトリーチ活動, ホームページ情報, **機関リポジトリに論文等を掲載したアドレス**, などを適宜記入

※)平成20年度科学研究費補助金における制度改正について(通知)(平成19年12月11日)
http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/07120615.htm

重点コンテンツを巡る最新動向-2

■ 新KAKENと研究者リゾルバー

- 学術コンテンツサービス研究開発センター(<http://www.nii.ac.jp/cscenter/>)
- 科研費公開データの更新と発信の迅速化
- KAKENのリンク機能強化
 - 研究者ごとの情報集約>>研究者リンク
 - CiNii等論文データベースとの連携>>論文リンク
 - 機関リポジトリとの連携>>成果関連情報リンク(予定)



重点コンテンツを巡る最新動向-3

■ 新KAKENリンクイメージ

新KAKENトップ

検索

詳細表示

研究者データベース

研究者リンク

機関リポジトリ

論文情報 (CiNii等)

研究者リゾルバー

Google

ReaD

CiNii

The collage features several key screenshots:

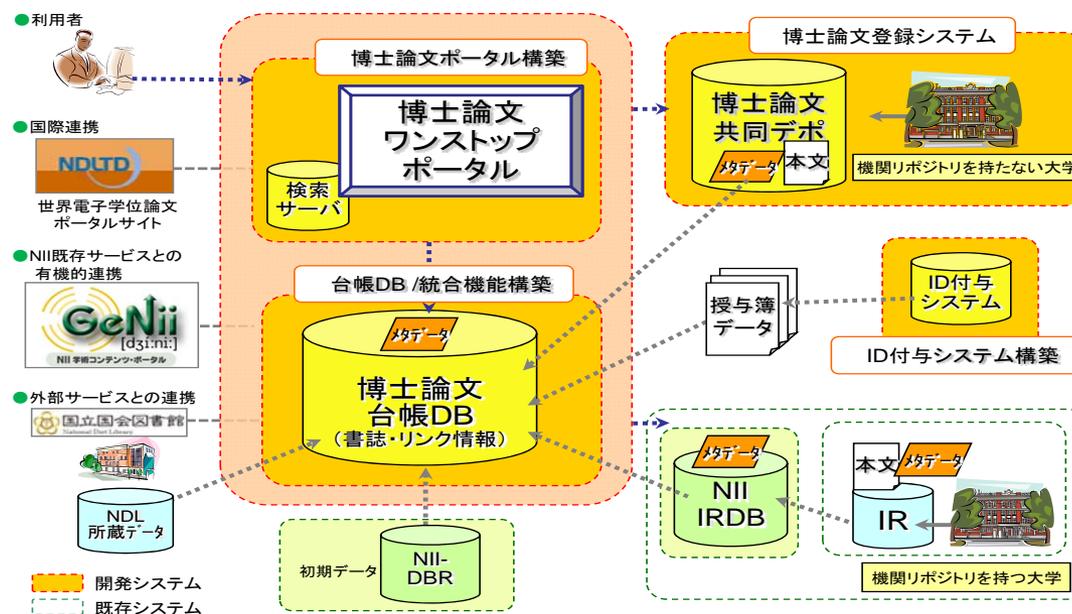
- 新KAKENトップ**: The main KAKEN homepage with search and navigation options.
- 検索**: A search results page showing a list of research entries.
- 詳細表示**: A detailed view of a research entry, including a table with fields like 'レコードタイプ' (Record Type), '報告年度' (Report Year), '研究期間' (Research Period), '研究課題番号' (Research Topic Number), '研究課題名' (Research Topic Name), '研究代表者' (Research Representative), '研究代表者番号' (Research Representative Number), '研究機関' (Research Institution), '研究種目' (Research Category), and '研究分野' (Research Field).
- 研究者データベース**: A researcher profile page for '佐藤 孝子' (Sato, Yoko), listing her affiliation (University of Tokyo) and research interests.
- 研究者リゾルバー**: A tool for resolving researcher names and linking them to their profiles.
- 機関リポジトリ**: A page from an institutional repository showing document classification and metadata.
- 論文情報 (CiNii等)**: A page from CiNii showing document information and search results.
- Google**: A search engine interface used for finding external resources.
- ReaD**: A page from ReaD showing document information and search results.
- CiNii**: Another view of CiNii search results and document information.

重点コンテンツを巡る最新動向-4

■ 博士論文ワンストップ・ポータル

● NIIの役割※)

- 電子化：委託事業を通じた間接的支援
- 提供：博士論文の情報に一元的にアクセスできる仕組みを提供
- 保存：個別のIRが整備されるまでの間の間の一時的保存



※) 国立国会図書館と大学図書館との連絡会 学位論文電子化の諸問題に関するWG「中間報告」(平成20年3月)に基づく

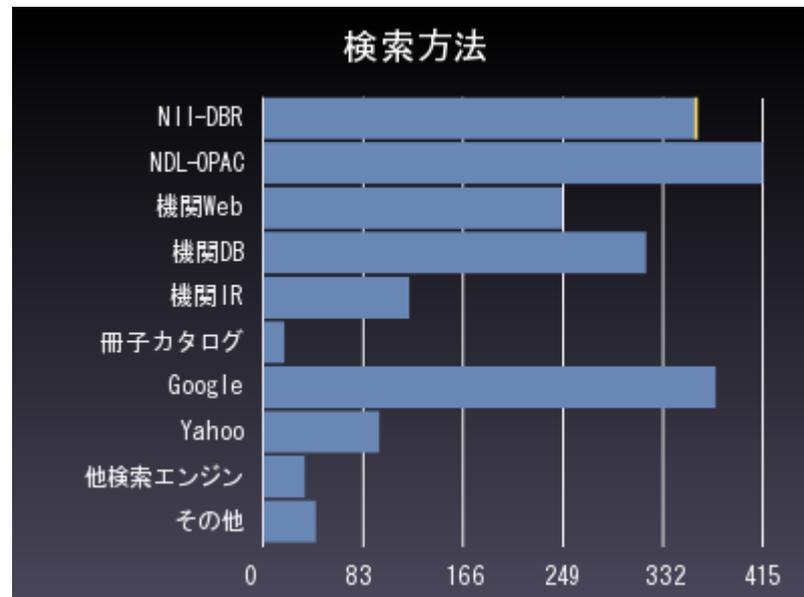
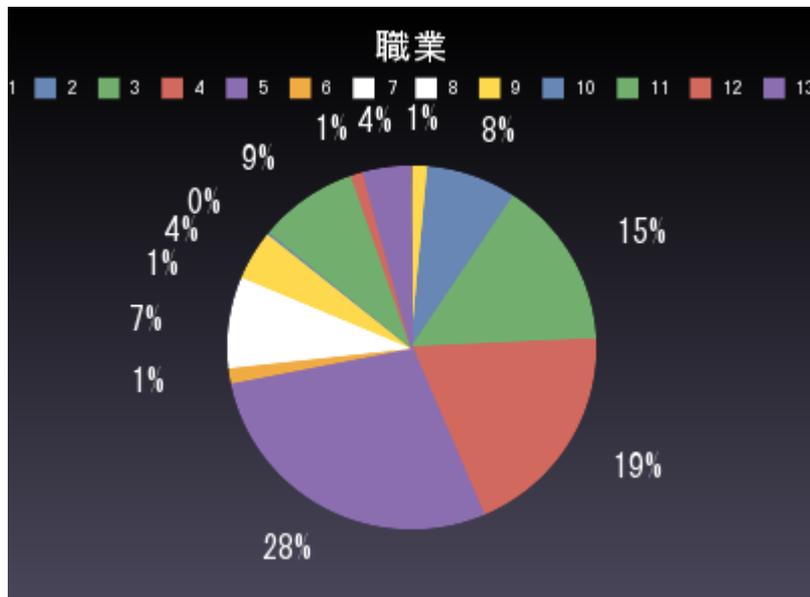


重点コンテンツを巡る最新動向-5

■ 博士論文ニーズ調査(利用面・発信面)アンケート

● 中間まとめ (2008/06/11現在)

- アンケート回答数:951
- 職業:研究者:28%, 博士課程:19%, 修士課程:15%, 図書館員:7%
- 検索手段:NDL-OPAC, NII-DBR, Google...



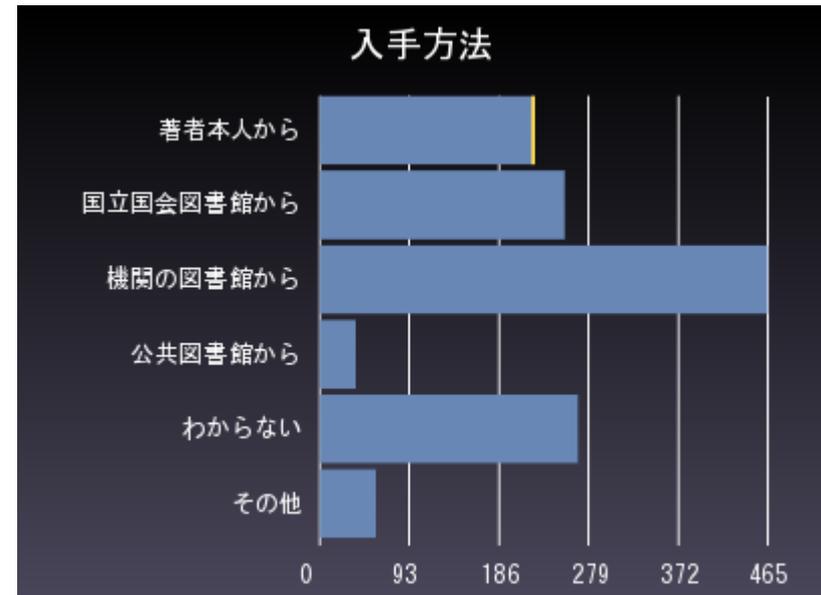
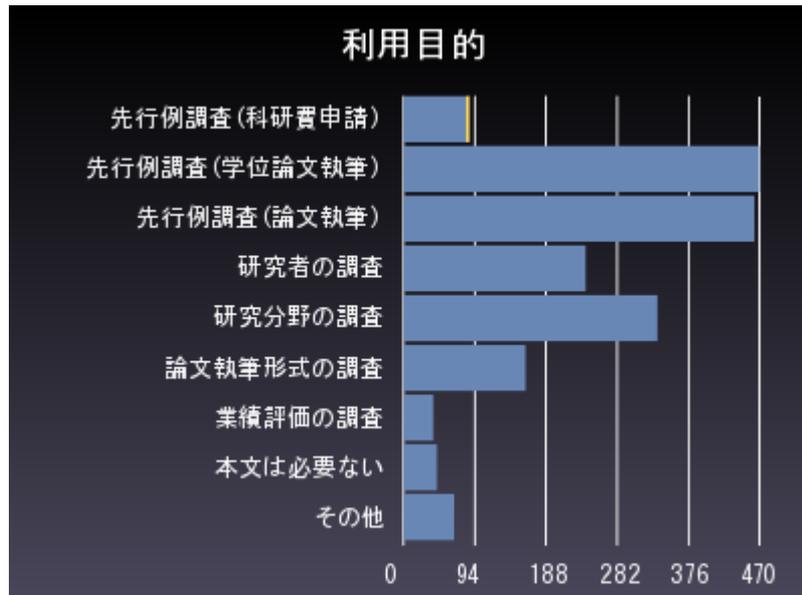


重点コンテンツを巡る最新動向-6

■ 博士論文ニーズ調査(利用面・発信面)アンケート

● 中間まとめ (2008/06/11現在)

- 利用目的: 先行例調査(学位論文執筆, 論文執筆), 研究分野の動向調査
- 入手方法: 機関の図書館から, わからない, 国立国会図書館から

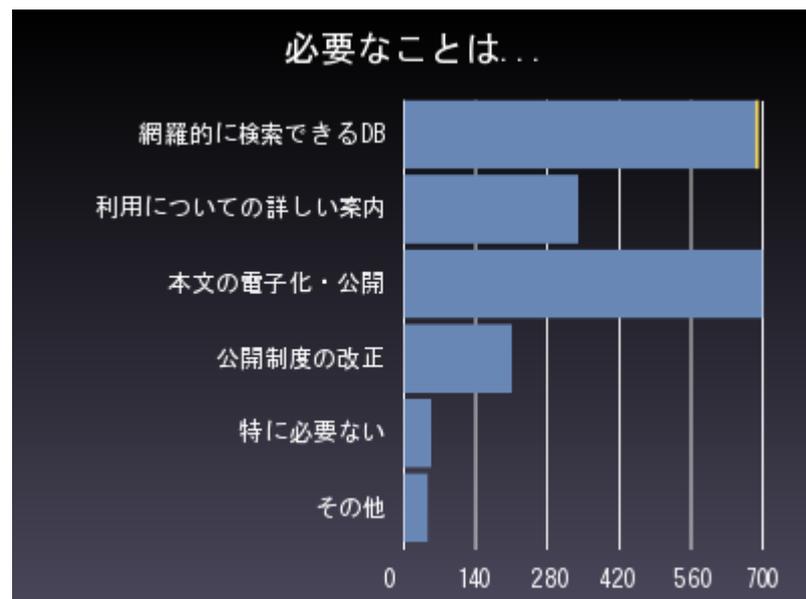
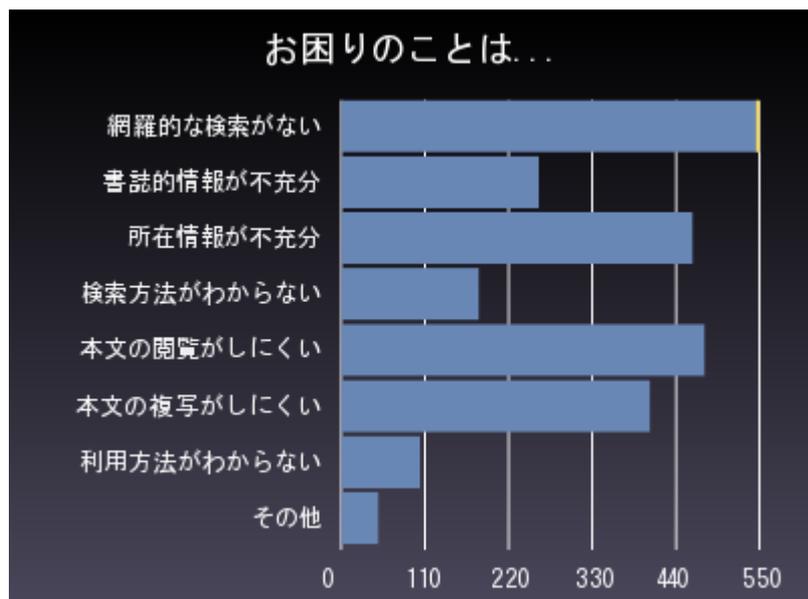


重点コンテンツを巡る最新動向-7

■ 博士論文ニーズ調査(利用面・発信面)アンケート

● 中間まとめ (2008/06/11現在)

- 困っていること: 網羅的検索手段, 所在情報, 本文の閲覧・複写
- 必要なこと: 網羅的に検索できるDB, 本文の電子化・公開



◆ご協力ください◆ - 6月20日(金)まで電子博士論文に関するニーズ調査★

機関リポジトリポータルとナビゲート支援-1

■ 機関リポジトリポータル

- 日本の機関リポジトリのポータルサイト
 - Webサイトのリニューアル
 - IRDBコンテンツ分析システム
 - JuNii+後継サービス

■ Webサイトのリニューアル

- 「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業」のもとに、事業ごとに構成

<<リニューアル第1弾>>
<<平成20年3月>>



機関リポジトリポータルとナビゲート支援-2

■ IRDB※)コンテンツ分析システム

● 日本版ROAR(Registry of Open Access Repositories)

- 日本の機関リポジトリのディレクトリ
- 日本の機関リポジトリのコンテンツを, 機関別・資料種別で表示

※)IRDB:学術機関リポジトリデータベース

<<平成20年6月リリース予定>>

◆ご協力ください◆

「学術機関リポジトリデータベース(IRDB)収集方針」
に基づいた
ハーベストの申し込み



デモ

デモ

機関リポジトリポータルとナビゲート支援-3

■ JuNii+ (試験公開版) 後継サービスの開発

- 検索項目の充実, 英語版の作成
- 愛称募集中

<<平成20年度中>>
<<リリース予定>>

■ CiNii-IR連携

- 目的: CiNiiの本文到達率向上, IRの利用機会向上
- 方法: IRコンテンツから論文系のメタデータを抽出, 同定, CiNiiからのリンク表示
- 条件: IR側のURIの安定性

<<スケジュール>>

- 夏頃~5機関と実証実験開始
課題の洗い出し
- 秋頃~本格サービス開始

1. [120000000219] 濱田, 康行; 中村, 宙正
[直接金融時代と地方証券市場の役割](#)
証券アナリストジャーナル 43(11),129-140,2005-11(ISSN 02877929) ((社)日本証券アナリスト協会)
■収録データベース: IR
■本文: なし 抄録あり **IR**

13. [110000000009] 田口, 聡志
[<論文>先物契約に係る会計処理方法の再検討](#)
三田商学研究 / 慶應義塾大学商学部 45(4),59-133,20021025(ISSN 0544571X) (Igakushoin/慶應義塾大学)
■収録データベース: CJP書誌 CJP引用 NII-ELS IR
■本文: **CiNii** 参考文献:39件 被引用文献:1件 医中誌 **IR**



さいごに

■ 見晴らしのいい場所に立とう

- 宇陀 則彦. “見晴らしのよい場所からあるべき システムを考える —デジタルライブラリ, デジタルアーカイブ, 機関リポジトリを超えて—”. 情報管理. Vol. 51, No. 3, (2008), 163-173 .

http://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/51/3/51_163/_article/-char/ja

- 梅田望夫. “ウェブ時代をゆく —いかに働き, いかに学ぶか—”. ちくま新書 (2007. 11)

バンテージ・ポイント:
その分野の最先端で何が起きているのかを
一望にできる場所